

第2章 環境情報の提供及び普及啓発

1 環境情報センターの運営

県では、県民の自然や生活環境問題に関する知識・情報の普及や環境に関する学習や活動を支援する拠点として、平成3年8月に宮崎県環境情報センターを設置しました。平成18年7月には県立図書館内に移転し、同館と連携しながら、環境に関する情報の収集・提供、環境講座・出前研修の開催、環境保全アドバイザーの派遣等各種研修会への支援等の業務を行っています。

平成24年度のセンター利用者数は、21,900人となっています。

■所在地： 宮崎市船塚3-210-1 宮崎県立図書館1F
TEL：0985-23-0322 FAX：0985-26-4720
<http://eco.pref.miyazaki.lg.jp/center>
E-mail：kankyojyoho@coral.ocn.ne.jp

2 環境月間及び環境の日の取組

平成3年度から6月を「環境月間」として設定し、国、地方公共団体、民間団体等により全国規模での各種の普及啓発事業が実施されています。さらに、平成5年11月に制定された環境基本法で、事業者及び国民の間に広く環境保全についての関心を高めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、6月5日が「環境の日」と定められました。

平成24年度の環境の日及び環境月間に、県が実施した主な行事は次表のとおりです。

環境月間に県が実施した主な行事（平成24年度）

行 事 名	概 要	参加(対象)	期 間
ノーマイカーデー	県民に広く通勤時のマイカー利用自粛等の呼びかけ	県民	6月1日 ～30日
環境の日キャンペーン	街頭で、啓発用チラシ、環境グッズ（環境にやさしい石けん、マイバッグ）等を配布	県内8か所	6月5日
ライトダウンキャンペーン	ライトアップ施設及び家庭における一斉消灯の呼びかけ	県内	6月21日 ～7月7日
環境月間に関する広報	ラジオ、テレビ、広報誌等による環境月間の周知・啓発	県民	6月中
〃	懸垂幕による環境月間の意識啓発	県庁舎 (7号館)	6月1日 ～30日
環境フェスタ	環境保全に関する講演会、事例発表、宮崎県地域環境保全功労者表彰式等	県民	6月22日

3 「ecoみやざき」の発行

環境に関する施策や話題、県内の環境保全の取組などを紹介した環境情報誌「ecoみやざき」を発行しています。平成24年度は、年3回、各8,000部発行し、学校や事業所、団体等に配布しました。

4 地域環境保全功労者表彰（県知事表彰）

県では、昭和55年から、地域の環境保全に関し、特に顕著な功労のあった個人や事業者を表彰しており、平成25年3月までに322の個人・団体を表彰しています。

平成24年度は、下記の3個人、8団体の皆さんが受賞し、6月22日に開催した環境フェスタにおいて表彰式を行いました。

【平成24年度受賞者】

区分名	個人・団体名	主な活動内容
個人	桑田 守	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月下旬から8月上旬にかけて、アカウミガメの保護と産卵地一帯の環境保全のため、風田・平山海岸一帯を巡回し、風田の孵化場や動きのとれなくなったウミガメの救出、障害物の除去等の活動を実施してきた。 ・東郷地区で小中学校を中心に行っているアカウミガメ見回り隊や風田浜の清掃活動で指導的役割を果たしており、学校からの要請を受け講演も行っている。
	宮田 スミ子	<ul style="list-style-type: none"> ・平成7年から宮崎みどり生活学校の会員として環境問題等の活動に参加。 ・平成16年に宮崎県地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受け以来、環境家計簿を記帳するとともに温暖化防止の活動に積極的に取り組んでいる。 ・宮崎県環境保全アドバイザーとしても、エコ関連の講座講師として活動している。 ・宮崎市環境教育指導者養成講座の講師としても活動している。
	永友 隆雄	<ul style="list-style-type: none"> ・JR九州吉都線京町駅が無人駅になったことを機に昭和60年4月より、京町第2高齢者クラブが中心となり駅清掃を始めた。 ・現在は、毎週日曜日駅舎内(待合室・トイレ)、駅前広場、ホーム、上下線のチリ拾い、花壇の花植栽及び除草作業をリーダーとなって率先して活動。 ・一昨年より京町自治公民館で立ち上げた『花とEMでうるおいのある町づくり』の会でも、区長をサポートしながら、活動の中心的役割を果たしている。
団体	やっちみろかい酒谷	<ul style="list-style-type: none"> ・国道222号線沿いの日南ダム、棚田周辺に小・中・高校生や地域住民が参加してソメイヨシノの植樹と維持管理を実施している(約20年間で約千本の植樹)。 ・同様に、地域住民が国道222号線沿いに約20年前からアジサイや彼岸花の手植え活動を行い、「アジサイロード」と呼ばれるようになった。 ・平成21年度からは、酒谷小3～6年生全員が所属する「酒谷みどりの少年団」がこの活動に毎年参加するなど、学校や地域を巻き込んでの環境美化の推進員ともなっている。
	古川高齢者クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・大字北川古川自治体には、真言宗、極楽寺があり、その寺の境内の脇にある室町時代に建立された「五輪塔」という墓石は、昭和53年に市の有形文化財に指定され、歴史愛好家や地元の小中学生の学術の場にもなっている。 ・「五輪塔」が有形文化財に指定された昭和53年度より地域の環境保全の一環として、毎月清掃活動を実施している。
	原無田自治公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の沿線道路脇に彼岸花を植栽し、彼岸花ロードを造っている。 ・毎年の植栽により現在の総距離は約5キロに達している。 ・毎年の植栽日には、海外・県外・県内市町村からも参加者があり、地区の子ども会、高齢者とともに植栽を行っている。 ・地区の子どもたちは、学校への登校時にビニール袋を持参し、学校までの道の空き缶拾いも実施している。
	地域づくりサークルわかあゆ	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡市内在住の大学生や会社員などの若者でつくる本団体が、環境美化を通して地域の絆づくりを目的に、毎月1回、市内各地で地域の子どもたちを巻き込んだクリーン作戦(清掃活動)を展開している。 ・延岡市内各地区の環境美化に貢献するとともに、地域の子どもたちが清掃活動に参加することで、子どもたちの健全育成にも寄与している。 ・毎年11月に開催する「すみえ世界村」(延岡市教育委員会主催)の企画運営に協力し、子どもたちの国際交流の促進にも貢献している。
	環境ボランティアグループ環の会	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎県地球温暖化防止活動推進員として活動を進める中で、多くの人を巻き込む団体での温暖化防止活動の重要性を認識し、「環の会」を設立し団体での温暖化防止の活動を積極的にすすめている。 ・串間市との協働で温暖化防止活動の実施してきた。 ・せせらぎの森で遊びの基地作りを実施した。 ・「古里の恵 緑と食の感謝祭森のコンサート」や「ブラックイلمネーション&廃油キャンドル作り講習会」等に取り組んだ。
	鶴戸さんをかつしやる協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内を流れる「御手洗川」の浄化事業、水辺、川沿いの環境整備 ・地域における花づくり運動、植栽管理 ・その他、観光マップの作成や、歴史と神話のコース案内板の設置等により、鶴戸山を訪れた人が再来しやすい環境となることで新たな観光振興に結びつく。
	社会福祉法人愛育福祉会こぼと保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度エコ幼稚園認定。 ・牛乳パックやトイレペーパーの芯などの廃材、落ち葉などの自然物を利用して工作に取り組み、月に一度「環境コンクール」を開催して保護者に見ていただくなど、継続した取り組みを行っている。 ・ゴミの処理について学ぶために、実際に延岡市クリーンセンターを見学し訪れるなど、積極的に環境学習に取り組んでいる。 ・家庭や地域と協力しながら、ペットボトルの蓋収集や空き缶収集を行っている。
	宮崎大学教育学部附属幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度エコ保育園認定。 ・「点けたら消す」「開けたら閉める」などの簡単な合言葉をもとに、日常生活において節水・節電の取り組みを習慣づけている。 ・夏休みには、家庭でもエコ活動に取り組んでもらい、実施結果を報告するなど親子でのエコ活動の推進にも取り組んでいる。 ・ペットボトルキャップを回収し、ワクチンに代える事業に参加し、1年間に54キロ、13人分のワクチンを届けることができた。